

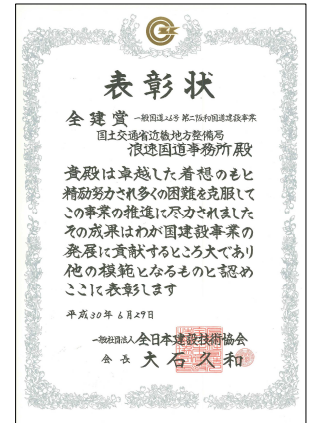
『一般国道 26 号 第二阪和国道建設事業』 全建賞受賞

事業名 一般国道 26 号 第二阪和国道建設事業
受賞機関 国土交通省 近畿地方整備局 浪速国道事務所

【事業概要と評価】

一般国道 26 号第二阪和国道は、大阪府阪南市自然田から和歌山県和歌山市元寺町に至る 20.6km の道路で、平成 29 年 4 月 1 日に全線暫定 2 車線（一部 4 車線）で開通しました。

山間部で施工ヤードが限られる厳しい条件の中、ICT 技術を活用し早期供用を図った点、河川付替工事の際に動植物の保全のための取り組みを実施した点が評価され、全建賞を受賞しました。事業にご協力頂いた皆様に感謝を申し上げますとともに、ご報告いたします。



賛助会員：(株)大林組、川田建設(株)、(株)ガイアート、(株)鴻池組、東急建設(株)、戸田建設(株)
日本道路(株)、(株)フジタ、前田建設工業(株)、(株)横河ブリッジ

『全建賞』とは

(社)全日本建設技術協会が「建設技術の活用」、「公共事業の進め方やストックの運用の工夫等」に優れた成果のあった事業を選考し表彰するもので、平成 29 年度表彰で 65 回目となります。

■i-Construction の推進

□UAV測量、切り土管理

ドローンを用いた三次元測量をおこない、三次元データを用いてマシンガイダンスを搭載したバックホウによる切土管理を行いました。
⇒生産性(工期短縮、精度向上)が向上
安全性が向上



(ドローンによる三次元測量)



(3次元立体形状 完成写真)

■環境保全対策の推進

□ゲンジボタルと、餌となるカワニナの移植

河川付替工事によって生息環境が改変されるゲンジボタルの保全のため、①幼虫及び餌となるカワニナの移植、②付替河川における生息環境の再生に向けた対策を行いました。
⇒早期かつ確実な
河川環境の復元



(ゲンジボタル)



(カワニナ)



(生育環境改善イメージ)

□地域植生に配慮した法面緑化対策

事業地内で発生する根株や森林表土を活用した法面緑化を実施した結果、表土から在来木本の発芽、根株からの萌芽が確認されました。

⇒外来種駆除・防除



(在来木本の発芽)



(根株からの萌芽)

平成 29 年度は国、都道府県、市町村等の 317 の公共事業の中から、81 の事業が受賞しました。
詳細は社団法人全国建設技術協会 <https://www.zenken.com/hypusyou/hyousyou.html> を参照下さい。